



make the style™

<http://netz.jp>



ALPHARD V





MZ "G Edition"

「MZ "G Edition"」は、アルファードの最新モデル「ALPHARD」の特別仕様車です。本誌に掲載のアルファードは、この特別仕様車「MZ "G Edition"」です。アルファードは、トヨタ自動車株式会社が製造するミニバンです。アルファードは、2011年10月に発売されました。アルファードは、2011年10月に発売されました。アルファードは、2011年10月に発売されました。



Toyotaは「安全」を最優先とし、安全設計を徹底しています。安全設計とは、衝突時の被害を最小限に抑えるための設計です。
 安全設計は、衝突時の被害を最小限に抑えるための設計です。安全設計とは、衝突時の被害を最小限に抑えるための設計です。
 安全設計は、衝突時の被害を最小限に抑えるための設計です。安全設計とは、衝突時の被害を最小限に抑えるための設計です。
 安全設計は、衝突時の被害を最小限に抑えるための設計です。安全設計とは、衝突時の被害を最小限に抑えるための設計です。
 安全設計は、衝突時の被害を最小限に抑えるための設計です。安全設計とは、衝突時の被害を最小限に抑えるための設計です。



Alphard V6 2.5 Hybrid. 内装色はアイボリー。ルーバー・クルー・フロントロー・リヤロー・デッドスペース。

 特別選定の特殊金糸織いりシステム目で、ユニットは、111日デビゼーションシステムをテーマにデザインされた場合に限り、専用でできるルーバー・デッドスペース。

 アルファード V6 2.5 Hybrid プラチナシステム。後席を折りたたみ、リヤロー。リヤロー・デッドスペース。リヤロー・デッドスペース。リヤロー・デッドスペース。

 プラチナシステム・クルー・デッドスペース。リヤロー・デッドスペース。リヤロー・デッドスペース。リヤロー・デッドスペース。リヤロー・デッドスペース。

 写真は特別撮影のため、一部の色と実際の色と異なる場合があります。



MAX. RELAXATION

本気で真の爽いものに囲まれながら、心をゆったりと解き放つ空間。
そこには、あなたが思い描いていた理想の姿があります。



知的好奇心をくすぐる先進の装飾に熱中する時間。
それはあなたに、クルマが備えた最先端のインテリジェンスと
エンターテインメントを堪能させてくれるはずです。
奥深いくつろぎと、心はずむ新しい体験。
その扉は、アルファードVで開かれます。

7 persons

7人乗り セカンドシートにアームレスト付のキャブテンシートを設定しました。足元に大きなゆとりを生むロングシートスライド機構(最大550mm)とオットマン(MZグレード)を採用。リクライニングも可能です。セカンドシートからウォークスルーで移動できるサードシートにも、ロングシートスライドとリクライニング機構を採用。さらに5:5分割式に横に跳ね上げスペースアップ状態にすることで、大きなラゲージスペースを生み出します。



All 7 Seater



7人乗り/セカンドシートオットマン付仕様(MZグレード)



7人乗り/フルフラット状態



7人乗り/4名乗車サードシートスペースアップ状態



7人乗り/2名乗車サードシートスペースアップ状態
(この状態ではセカンドシートへの着座はできません。)

MS/AS Only



7人乗り/セカンドシート回転対面状態

MS/ASグレードのセカンドシートは、回転機構を備えたアームレスト付キャブテンシートを採用。サードシートと対面状態になり、リビングルームのソファで過ごすくつろぎをもたらします。

Side Lift Up Seat



サイドリフトアップシート(電動)*
セカンドシートを床に車体をサポートする電動のサイドリフトアップシートを備えました。スイッチまたはワイヤレスリモコンを押し続けることにより、回転機構までシートスライドとリクライニングを調整。シートは外側へ回転しながら後方へ倒れることなくそのまゝの位置で下ります。また、乗車時にはリクライニング・前後スライド調整も電動で操作することができます。
*図や表より内容では対象車の乗客席の対応状況が確認されています。詳しくは販売店の販売要約書(販売部、販売店販売要約書)や資料にはお問い合わせください。
※注意: 乗込み乗車スペースの乗客をこの状態から、乗車により座席位置調整に影響を及ぼすおそれがありますので、乗車前に乗客の乗込み位置を確認し、乗込み乗車スペースの乗客を乗車前に乗込み位置に移動してください。

8 persons

8人乗り セカンドシートは6:4分割式、サードシートは5:5分割式を採用しています。ともに大人3名がゆったりくつろげるスペースを確保。セカンドシートはロングシートスライド機構(最大570mm)、リクライニング機構、回転機構付。車中であることを忘れるくつろぎのアレンジが可能です。サードシートは7人乗り同様、ロングシートスライド機構、リクライニング機構を備えたスペースアップシートが用意されています。



All 8 Seater



8人乗り/セカンドシートシートバックアップ状態



8人乗り/セカンドシート回転対面状態



8人乗り/フルフラット状態



8人乗り/4名乗車サードシートスペースアップ状態



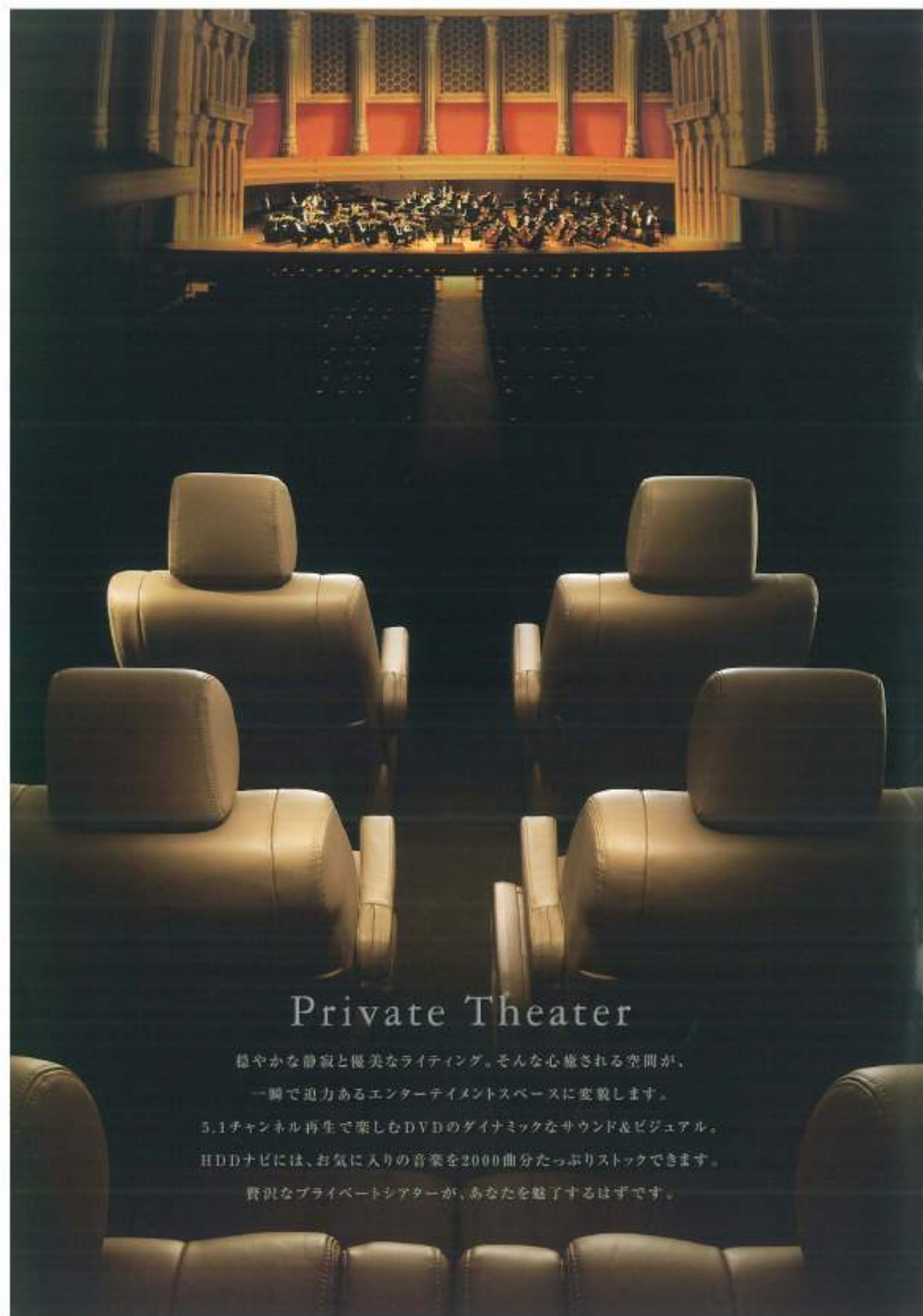
8人乗り/2名乗車サードシートスペースアップ状態
(この状態ではセカンドシートへの着座はできません。)

Chart

【7人乗り/8人乗り】	標準定員(内装色)	セカンドシートタイプ	セカンドシート 収納式オットマン	サイドリフトアップ シート (セカンドシート専用)	セカンドシート 回転対面	電動リクライニング シート/バックアップ	フルフラット	サードシート スペースアップ	セカンド・サードシート ロングシートスライド と リクライニング
MZ "B エディション"	7人乗り/アイボリー	キャブテンシート	●				●	●	●
MZ	7人乗り/アイボリー	キャブテンシート	●				●	●	●
	8人乗り/アイボリー	6:4分割シート			●		●	●	●
MZ "ハイブリッド グリーンエディション"	7人乗り/アイボリー	キャブテンシート	●	●			●	●	●
	7人乗り/アイボリー	キャブテンシート					●	●	●
	8人乗り/アイボリー	6:4分割シート			●		●	●	●
MS/AS	7人乗り/アイボリー	キャブテンシート					●	●	●
	8人乗り/アイボリー	6:4分割シート			●		●	●	●
MAX "エディション"	8人乗り/アイボリー	6:4分割シート			●		●	●	●
MAX "ハイブリッド グリーンエディション"	7人乗り/アイボリー	キャブテンシート	●	●			●	●	●
	8人乗り/アイボリー	6:4分割シート			●		●	●	●

●標準装備

※写真はイメージ写真であり、標準仕様以外のシートアレンジには対応できない場合があります。必ず販売店にご確認ください。
※写真は標準仕様の内装色であり、他の色も選択できます。■標準仕様以外のグレードにつきましては、別途お見積りとなります。



Private Theater

穏やかな静寂と優美なライティング。そんな心癒される空間が、

一瞬で迫力あるエンターテインメントスペースに変貌します。

5.1チャンネル再生で楽しむDVDのダイナミックなサウンド&ビジュアル。

HDDナビには、お気に入りの音楽を2000曲分たっぷりストックできます。

贅沢なプライベートシアターが、あなたを魅了するはずです。



オーディオ&ビジュアル

アルファードV・スーパーライブサウンドシステムと

アルファードV・ライブサウンドシステムは、歪みの少ないクリアでパワフルな音質を実現するために、最適な音響チューニングを施しました。

さらに、車両速度から騒音レベルを推定し、音量や周波数特性を自動制御するASL機能^(*)を採用。いつも最適な音量・音質を実現します。

また、CDを再生しながら同時に4倍速録音可能なサウンドライブラリー機能(約2000曲録音可能^(*))を搭載。HDDに一度録音しておけば、CDを挿入することなく演奏を楽しめます。この他にもDVDビデオ、MP3^(*)、WMA^(*)の再生に対応し、長時間録音・再生が可能なMDLPとグループ機能に対応したMD機能も搭載するなど、多彩な先進機能を備えています。

*1 ASL: Auto Sound Level。*2 AAC: 128kbps。1曲1分録音かつ10分以内の録音に限定した機能。
*3 MP3: MPEG Audio Layer3。WMA: Windows Media Audio。両者の音楽CDに比べ高い圧縮率で音質データを保存。

アルファードV・スーパーライブサウンドシステム

HDDナビゲーションシステム/

オーディオ: DVD、CD、MD、AM/FMラジオ、TV、サウンドライブラリー、10スピーカー(5ch)/その他: 8型ワイドディスプレイ(タッチ式)、FM多重VICS、G-BOOK ALPHA対応

5.1チャンネルの迫力あるサウンドと高品位な映像でDVDビデオを楽しめます。

徹底的な音響解析のもと、10スピーカーを配置。

5.1チャンネルのサラウンド効果による音の奥行きや広がり、移動感はもちろん、高性能DSP^(*)による3次元音響再生で、後席での優れた音像定位や明瞭感を実現。後席モニター画面上から直接音が響いてくる感覚を体験できます。

(*) 後席ディスプレイは設定のため、走行中、DVDプレーヤーから入力映像などが画面に表示。

MD: 5.1チャンネルサウンドは、5.1チャンネルサウンド対応のDVDビデオ再生時のみとなります。

* DSP: Digital Signal Processor

後席8型ワイドディスプレイ

(リモコンヘッドホンジャック/タッチ式/ボリュームスイッチ付)

後席ルーフ部に格納式の8型液晶ワイドディスプレイをセット。

TVゲームやVTRなど、前席と違うメディアを楽しむ際、お手持ちのワイヤードヘッドホンやワイヤレスヘッドホン(販売店装着オプション)

使用の他、前席と後席で異なる音声を出力することも可能です。

またG-BOOK ALPHA^{*}を介して後席で通信カラオケなどを楽しむこともできます。

(*) TVゲームやVTRなどを視聴している際は、後・後席でも映像視聴またはナビの操作が可能です。

* G-BOOK ALPHA: 販売店が別途必要となります。

アルファードV・ライブサウンドシステム

HDDナビゲーションシステム/オーディオ: DVD、CD、MD、AM/FMラジオ、TV、サウンドライブラリー、6スピーカー/その他: 8型ワイドディスプレイ(タッチ式)、FM多重VICS、G-BOOK ALPHA対応

徹底した音響解析をもとに6スピーカーをレイアウト。DVDビデオ再生やHDDに約2000曲収録できるサウンドライブラリー機能を搭載した先進のシステムです。



前席8型ワイドディスプレイ

後席8型ワイドディスプレイ



①DVDプレーヤー
②100V電源/AV入力ヘッドホン端子



MD/CD一体AM/FMマルチ電子チューナー付ラジオ+6スピーカー

全車に標準装備。高品位なMD/CDサウンドを6スピーカーで気軽に楽しむことができます。



■ 価格は1台あたりです。
■ 価格表の注釈に「設定」は付しては「(※)」はオプション・販売店に確認してください。



メーターコンメーター



メーターコンメーター



ステアリングホイール



ギア式シフトレバー

メーターコンメーター

イグニッションキーをONにすると、ブラックパネルに指針と文字盤がくっきりと浮かび上がる視認性に優れたメーターです。

ステアリングホイール

オーディオなどのスイッチ類をステアリングホイールと一体化。手を離すことなく操作ができます。

パワーウィンドウ（挟み込み防止機能・オートアップ機能・キーOFF後作動機能付）

ワンタッチで開閉可能。フロントドアはもちろん、

スライドドアにも装備しています。

8ウェイマルチアジャスタブルシート（運転席）

極り心地、ホールド性に配慮して設計されたドライバーズシートは、

シートスライド、リクライニ

ング、シート上下&チルト

の調整が可能。体格に

合わせて最適なドライ

ビングポジションに設定で

きます。MZグレードには

パワーシートを設定。



前後独立コントロールデュアルフルオートエアコン（湿度センサー付）

車内湿度を適正に制御する湿度センサーによって、

過剰な除湿を避けるなど、エアコンを効率よく作動させます。

さらに、車外の空気質を検知し、一酸化炭素(CO)、炭化水素(HC)、窒素酸化物(NOx)などの濃度に応じて、エアコンの吸い込み口モードを、外気・内気に自動的に切り替え、車内をクリーンに保つ排気ガス検知式内外気自動切替システムも設定しました。

デジタルディスプレイオーディオコントロールパネル



フロント



リア



LED室内間接照明

センター・リヤクォーター・リヤの各ビラーにLED照明を設置。

天井に向けて優美な光を放ちます。4段階の明るさ調整が可能。

操作は運転席およびリヤクォーターコントロールパネルで行えます。



⑤ パーソナルレジスター&ルームランプ



⑥ ドアカーテンランプ

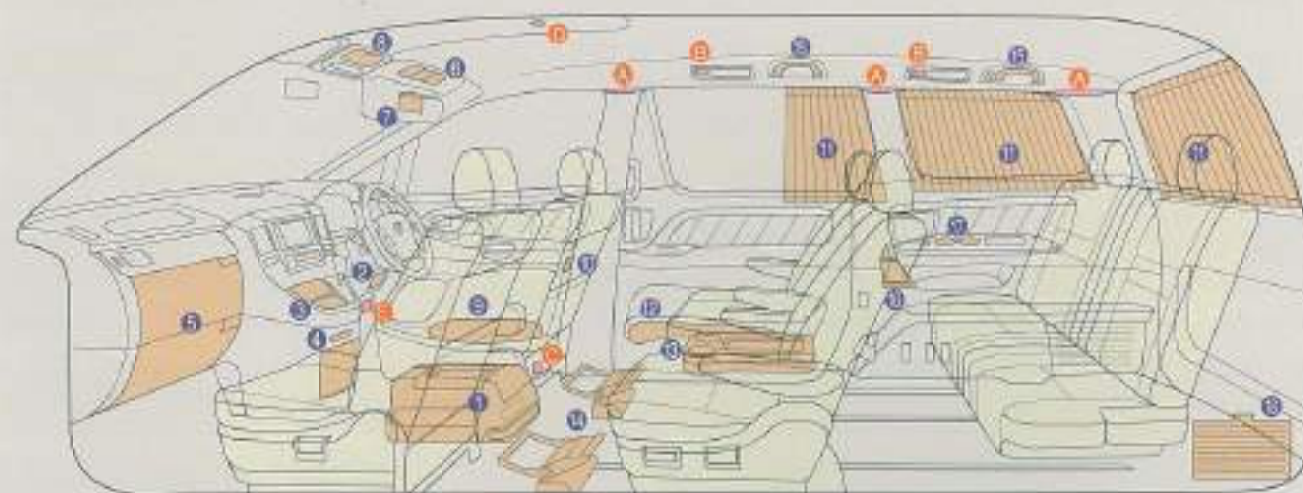


⑧ LEDダウライ



⑨ イルミネーションエントリー

④ LED室内間接照明



収納式オットマン

セカンドシートで足を伸ばし、リラックスしてドライブを楽しめます。

好みの位置にセッティング可能。使用しない場合には、キャプテンシート下に収納できます。

センターフロアコンソールボックス

アッパートレイを開くと、大容量の収納部。さらに折り畳みテーブル、セカンドシート用カップホルダー、サイドポケット、小物入れなど、コンパクトなサイズに多彩な機能を備えたコンソールボックスです。

AC100V電源をはじめ、オーディオ類のメーカーオプション設定によって各種の接続端子が組み込めます。



① センターフロアコンソールボックス（折り畳みテーブル・カップホルダー付）

（写真は短縮）



④ プッシュオープン式カップホルダー&センターグローブボックス



⑤ グローブボックス（上下2段と専用ホルダー・ユーティリティボックス付）



⑥ フロアポケット



⑦ 運転席小物入れ



⑧ プッシュオープン式小物入れ&プッシュオープン式足踏



⑨ ドアトリムポケット



⑩ 荷物フック



⑪ 電動カーテン（リニアモーター式）スライドドア・リヤクォーター（リフトアップ）



⑫ ボトルホルダー&ドアトリムポケット（セカンドシート）



⑬ セカンドシートサイドテーブル



⑭ 収納式オットマン



⑮ 回転式アシストグリップ



⑯ 電動カーテン（リニアモーター式）スライドドア・リヤクォーター（リフトアップ）



⑰ 足踏式足踏



⑱ ラゲージサイドボックス

※ 写真はイメージです。実際の車内とは異なる場合があります。また、オプション装着の有無によって、車内レイアウトが異なる場合があります。詳しくは、お近くのディーラーまでお問い合わせください。

SAFETY

より幅広い視野で安全を見つめ、万が一の事態に備える。

安全性能のさらなる追求が、タルマへの信頼をより強固なものにします。



インテリジェントAFS* (ヘッドランプコントロールシステム)
夜間のコーナリング時に、ステアリングの舵角・車速に応じて、ロービームの照射軸を3秒後に車両が到達するポイントに自動的に向け、視認性を高めます。コーナーの先にある情報や交差点の歩行者をいち早く知ることができます。

AFS-OFFスイッチで作動・非作動を選択できます。

*AFS: Adaptive Front-Lighting System



■写真は合成です。

VSC (Vehicle Stability Control) & TRC (Traction Control)

VSCは障害物回避のための急激なハンドリング操作や、滑りやすい路面でのコーナリング時に発生する車両の横滑りをセンサーが感知。各輪のブレーキおよびエンジン出力を自動的にコントロールし、車両安定性を確保します。TRCは滑りやすい路面での発進・加速時に、タイヤの空転を抑え適切な駆動力を確保し、アクセル操作を容易にするほか、加速中の操作性と車両安定性の確保にも寄与します。(2WD車には、TRC-Offスイッチも設定)

EBD** (電子制動力配分制御) 付ABS&ブレーキアシスト

制動時のタイヤロックを防ぎ、車両安定性を確保する従来のABS機能に加え、車両の走行状態に応じた適切な制動力をABSのブレーキ油圧制御装置を用いて前後輪に配分。とくに積載時における制動路力を軽減し、優れたブレーキの働き性能を確保します。さらに旋回中の制動時においても、左右輪の制動力を制御し、車両安定性を確保することで優れたブレーキ性能を実現します。ブレーキアシストはブレーキを踏み込む速度と量により緊急ブレーキを判断し、それに基づいた強い制動力を発生します。ABSを含めたブレーキ性能を最大限に発生させることに寄与し、万が一の緊急回避に貢献します。

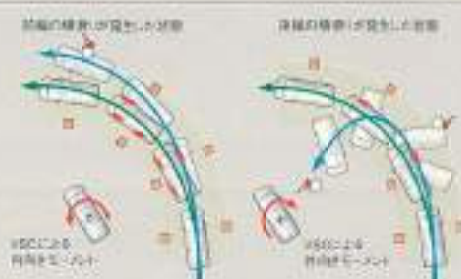
補助確認装置 (2面鏡式・カラーD)

運転席から把握しにくい左フロントノーズの下部および左サイドボディの下部を映す2面鏡式の補助確認装置を採用。発進時などの視認性確保に貢献します。

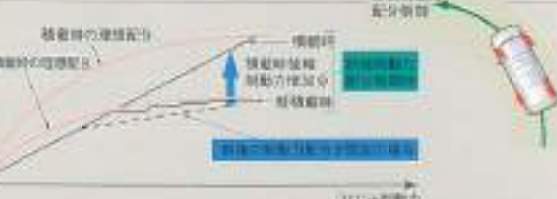
車速感応パワードアロック (全ドアキー連動、衝撃感知ドアロック解除システム付)

一定速度 (時速20km/h) に達するとすべてのドアを自動的にロックする機構を採用しました。

VSC説明図



EBD説明図



衝撃吸収ボディ&高強度キャビン*GOA**41

運転席・助手席で安全性能の最高評価 [★★★★★] を獲得。
2002年度 国土交通省新車安全性能総合評価

衝突時の衝撃有重を、できる限り吸収しながらボディ骨格全体に効果的に分散、キャビンの変形を最小限に抑え、客室空間を確保します。アルファードVは、実車衝突実験での衝突速度をオフセット前面衝突実験では64km/hに、フルラップ前面および側面衝突実験は55km/hに速度を上げて実験。クラス**世界トップレベルの衝突安全性能を追求しています。

SRS** AIR BAGS

デュアルSRSエアバッグ (運転席・助手席) は万一の衝突時に、前方からの強い衝撃に対して作動。シートベルトの働きと合わせて前座乗員の胸や頭への重大な傷害を軽減します。また車両側面からの衝撃を緩和するSRSサイドエアバッグ (フロントシート) や、乗員頭部の側面を覆うように広がるSRSカーテンシールドエアバッグ (フロントシート・セカンドシート) も設定しました。SRSエアバッグは、あくまでシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトを着用してください。

WHL**コンセプトシート (フロントシート)

低速で後方から衝突された際に、背中がシートに沈み込み、頭と背中を同時に支え、頸部への衝撃を緩和します。

歩行者傷害軽減ボディ

万一の対人事故の場合、歩行者へのダメージを軽減するためにボンネットやワイパー周辺に衝撃吸収構造の採用をはじめとした、歩行者傷害軽減ボディを採用しています。



衝撃吸収ボディ&高強度キャビン*GOA**



デュアルSRSエアバッグ (運転席・助手席) とSRSカーテン・SRSエアバッグ WHLコンセプトシート (フロントシート)



歩行者傷害軽減ボディ ISOFIX**対応チャイルドシート取付例

41. 1. 1. 1. (電子制動力配分制御) Electronic Brake Force Distribution
42. 空気は40km/h以上でAFS (ヘッドランプコントロールシステム) が作動する。
43. 1. 1. 1. (Global) Outstanding Achievement (アジア最優秀のレベルを追求して) (安全性能評価)
44. 同乗者保護システムでの比較。45. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) Supplemental Restraint System
46. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) Whiplash Injury Limiting
47. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
48. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
49. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
50. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
51. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
52. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
53. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
54. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
55. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
56. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
57. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
58. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
59. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
60. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
61. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
62. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
63. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
64. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
65. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
66. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
67. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
68. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
69. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
70. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
71. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
72. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
73. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
74. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
75. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
76. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
77. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
78. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
79. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
80. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
81. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
82. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
83. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
84. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
85. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
86. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
87. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
88. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
89. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
90. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
91. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
92. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
93. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
94. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
95. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
96. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
97. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
98. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
99. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)
100. 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価) 1. 1. 1. (乗員保護性能評価)

MECHANISM

大いなるパワー、滑らかな加速感、揺るぎない走行安定性。
熟成を究めた走りは、MINIVANフラッグシップにふさわしい完成度にあります。



パワーユニット

V6 3.0Lの1MZ-FEは、ゆとりあるパワーとトルク、そして高級車にふさわしい静粛性を兼ね備えています。また、「平成22年度燃費基準」*1)をクリアするとともに、「平成17年基準排出ガス50%低減レベル」*2)の認定を国土交通省より取得しています。2.4Lの2AZ-FEは、軽量でコンパクト、トータルバランスに優れたユニットです。とくに中低速域での豊かなトルクが日常的な運転のしやすさをもたらすとともに、「平成22年度燃費基準+5%」*1)をクリアし、かつ「平成17年基準排出ガス75%低減レベル」*2)の認定を取得するなど、優れた環境性能も両立しています。

オートマチック・トランスミッション

1MZ-FEには、5 Super ECT（スーパーインテリジェント5速オートマチック）を新採用。ワイドギヤ比の採用により優れた動力性能と燃費を確保。軽量、コンパクト化を実現しながら、優れたレスポンスと滑らかなシフトフィーリングを獲得しています。2AZ-FEには、Super ECT（スーパーインテリジェント4速オートマチック）を採用。共に、高性能スーパーフロートルックコンバータ、フレックスロックアップシステムの採用などで、優れた燃費を実現しています。

サスペンション

フロントにストラット式コイルスプリング、リヤにトーションビーム式コイルスプリングを採用。ブッシュ、パネ、アブソーバなどに入念なチューニングを施した熟成の足まわりが、高度な操縦安定性と自然な操縦フィール、そしてフラットな乗り心地を実現しています。

H[∞]-TEMS*

4輪各輪の減衰力を非線形に制御して、路面からの衝撃を効果的に抑制し、自然で滑らかな車体の動きを実現しています。さらにロール姿勢制御により、コーナリング時の安定性とハンドリングの優れた応答性を獲得しています。

4WDシステム

滑りやすい路面などで前後輪のいずれかがスリップした場合でも、センターデフのビスカスカップリングが瞬時に最適な前後駆動力配分を行い、高い走破性を確保。発進・加速時やコーナリング時にも優れた車両安定性を保つシステムです。

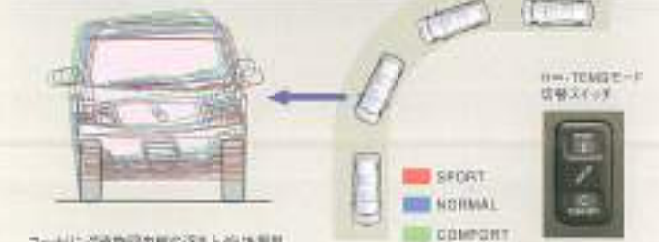
静粛性

エンジンノイズ、ロードノイズを低減するために、アクティブコントロールエンジンマウント（1MZ-FE）や防振半型サブフレームを採用。ドライブシャフトなどの駆動系パーツも最適化しています。また、遮音効果の高い内装材を最適位置に使用。空力を追求したボディ形状により風切り音も低減。走行中でも室内の会話は驚くほど可聴です。

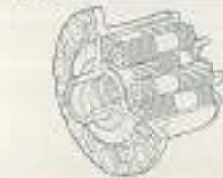
■燃費改善率に定めた試乗条件での値です。お客様の使用環境（気象、道路等）や運転方法（急発進、ブレーキ等）により実際に燃費消費率は異なります。
■エンジン（1MZ-FE）を基準とした燃費に比較して改善率が最も高いモデル。
■BEAMS（ベース）: Denso/Brush, Magneti s.p.a. Advanced Mechanism Systems（日本での燃費試験は同社が認定したテストコースで行われます。）
■VVT-i (Variable Valve Timing-intelligent)（連続可変バルブタイミング機構）



H[∞]-TEMSの制御イメージイラスト

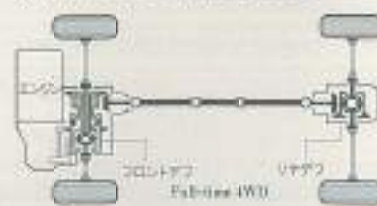


トルセンLED



トルセンLEDは、左右の車輪の減衰力により路面からの衝撃を効果的に抑制し、自然で滑らかな車体の動きを実現しています。

ビスカスカップリング式フルタイム4WD



205/55R16 91Hはオールシーズンタイヤ、205/55R16 91Hはオールシーズンタイヤ、205/55R16 91Hはオールシーズンタイヤ

*1) 燃費改善率に定めた試乗条件での値です。お客様の使用環境（気象、道路等）や運転方法（急発進、ブレーキ等）により実際に燃費消費率は異なります。
*2) 国土交通省が定める燃費試験方法（国土交通省認定試験）
*3) 1MZ-FEはV6 3.0L 24Vエンジンを搭載しています。
*4) 1MZ-FEはV6 3.0L 24Vエンジンを搭載しています。
*5) 1MZ-FEはV6 3.0L 24Vエンジンを搭載しています。
*6) 1MZ-FEはV6 3.0L 24Vエンジンを搭載しています。

Ecology

トヨタは環境との調和を阻んだ「トータルクリーン」の理念のもと、

「開発・生産・使用・廃棄」のすべての過程で人と地球に優しいクルマづくりを推進しています。

そのために生産分野では、1996年には設計・開発分野において、自動車メーカーとして国内で初めてISO14001*1の認証を取得しました。この取り組みがきっかけで、アルファードVは2003年より自動車業界で環境保全対策を推進しています。

地球温暖化を防ぐために

燃費改善 温室効果ガスであるCO₂排出量のさらなる低減をめざして、全車で徹底した燃費の改善を図り、「平成22年度燃費基準」*1)をクリア*2)しました。VVT-i、さらに高効率トランスミッションの採用など、パワー・トレイン系での取り組みのほか、車両軽量化や空気抵抗の低減（Cd値0.33）により、全車、高い燃費性能を実現しています。

クリーンな都市環境のために

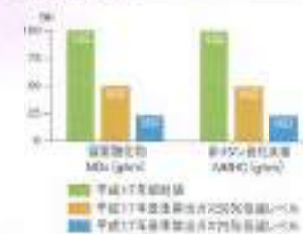
排出ガスのクリーン化 VVT-i、高性能の三元触媒装置、空燃比補償装置などを採用。排出ガスのクリーン化を進めています。その結果、2AZ-FE車（2.4L）は、NO_x（窒素酸化物）、NMHC（不飽和炭化水素）を平成17年規制から75%以上低減した「平成17年基準排出ガス75%低減レベル」*2)の認定を、国土交通省より取得しています。1MZ-FE車（3.0L）も「平成17年基準排出ガス50%低減レベル」*2)の認定を国土交通省より取得しています。

リサイクルと環境負荷物質削減

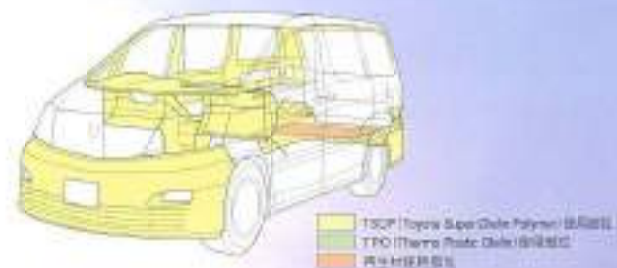
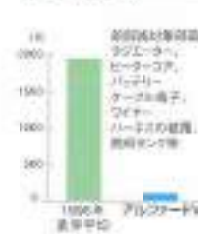
リサイクル性を向上 使命を終えたクルマは、金属類を中心にリサイクルされています。アルファードVはリサイクル性をさらに向上させるために、リサイクル性に優れた素材TSCP*3)をバンパーや内装樹脂部品に積極的に採用しています。またダッシュサイレンサーの原料として再生材を採用しています。

環境負荷物質の削減 鉛、水銀、カドミウム、6価クロムの使用量を削減し、有害物質を削減しています。

排出ガスの低減



部品使用量の削減



*1) ISO14001:2004環境マネジメントシステム（ISO14001）の認証取得。環境負荷を削減するために、ISO14001:2004を導入し、全社で環境保全活動を推進しています。
*2) 国土交通省が定める燃費試験方法（国土交通省認定試験）
*3) TSCP (Toyota Super Olefin Polymer) 使用部位
*4) TPO (Thermoplastic Olefin) 使用部位
*5) 再生樹脂使用部位

トヨタアルファードVの環境性能

車両仕様	車両型式	CBA-MNH10W	CBA-MNH15W	DBA-ANH10W	DBA-ANH15W
■エンジン	型式 排気量 使用燃料 駆動方式 変速機	1MZ-FE 2596 ガソリン 2WD (前輪駆動方式) 5A/T	1MZ-FE 2596 ガソリン 4WD (4輪駆動方式) 4A/T	2AZ-FE 2032 ガソリン 2WD (前輪駆動方式) 4A/T	2AZ-FE 2032 ガソリン 4WD (4輪駆動方式) 4A/T
■燃料消費率	10・15モード燃費 (国土交通省発表値)*1) (l/100km) CO ₂ 排出量 (g/km) 備考 主要燃費改善対策	8.9 261 ※1) 燃費改善率の車両は「平成22年度燃費基準+5%」をクリアしています。また、グリーン購入法にも適合しています。 可変バルブタイミング、ロックアップ機構付トルコン	8.6 270 ※1) 燃費改善率の車両は「平成22年度燃費基準+5%」をクリアしています。また、グリーン購入法にも適合しています。 可変バルブタイミング、ロックアップ機構付トルコン	8.7 273 ※1) 燃費改善率の車両は「平成22年度燃費基準+5%」をクリアしています。また、グリーン購入法にも適合しています。 可変バルブタイミング、ロックアップ機構付トルコン	9.4 247 ※1) 燃費改善率の車両は「平成22年度燃費基準+5%」をクリアしています。また、グリーン購入法にも適合しています。 可変バルブタイミング、ロックアップ機構付トルコン
■排出ガス	認定レベル (国土交通省) 認定レベル値 (g/km) CO NMHC NOx	UL-LEV*4)※5) 1.15 0.025 0.025	UL-LEV*4)※5) 1.15 0.025 0.025	UL-LEV*4)※5) 1.15 0.025 0.025	UL-LEV*4)※5) 1.15 0.025 0.025
■車外騒音	適合騒音規制レベル	適合騒音規制レベル	適合騒音規制レベル	適合騒音規制レベル	適合騒音規制レベル
■エアコン冷媒使用量 (冷媒の種類)	冷媒の種類	冷媒の種類	冷媒の種類	冷媒の種類	冷媒の種類
■環境負荷物質の使用量	鉛 水銀 カドミウム 6価クロム (TSCP) (TPO)	鉛 水銀 カドミウム 6価クロム (TSCP) (TPO)	鉛 水銀 カドミウム 6価クロム (TSCP) (TPO)	鉛 水銀 カドミウム 6価クロム (TSCP) (TPO)	鉛 水銀 カドミウム 6価クロム (TSCP) (TPO)
■リサイクル関係	リサイクルしやすい材料を使用した部品 樹脂、ゴム製品への材料表示 リサイクル材の使用 (リサイクルPP*6) (RSP*6) (再生チタニウム)	リサイクルしやすい材料を使用した部品 樹脂、ゴム製品への材料表示 リサイクル材の使用 (リサイクルPP*6) (RSP*6) (再生チタニウム)	リサイクルしやすい材料を使用した部品 樹脂、ゴム製品への材料表示 リサイクル材の使用 (リサイクルPP*6) (RSP*6) (再生チタニウム)	リサイクルしやすい材料を使用した部品 樹脂、ゴム製品への材料表示 リサイクル材の使用 (リサイクルPP*6) (RSP*6) (再生チタニウム)	リサイクルしやすい材料を使用した部品 樹脂、ゴム製品への材料表示 リサイクル材の使用 (リサイクルPP*6) (RSP*6) (再生チタニウム)

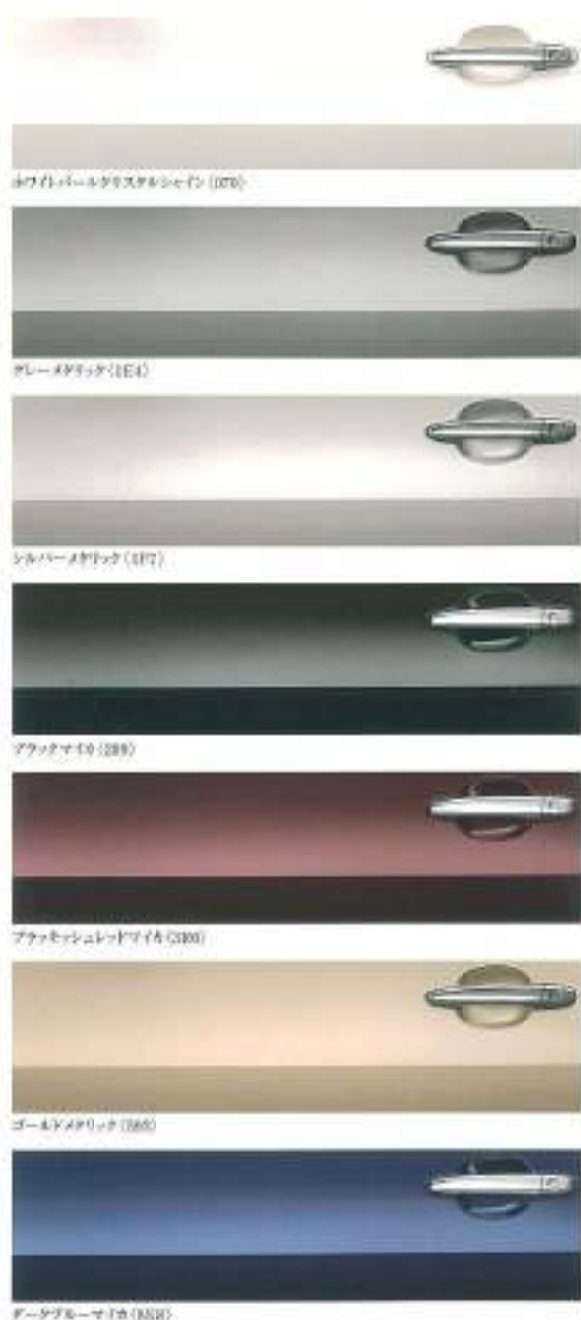
*1) 燃費改善率に定めた試乗条件での値です。お客様の使用環境（気象、道路等）や運転方法（急発進、ブレーキ等）により実際に燃費消費率は異なります。
*2) 国土交通省が定める燃費試験方法（国土交通省認定試験）
*3) TSCP (Toyota Super Olefin Polymer) 使用部位
*4) TPO (Thermoplastic Olefin) 使用部位
*5) 再生樹脂使用部位
*6) PP (Polypropylene)
*7) RSP (Recycled Steel Processing Products)

● 標準価格 ● メーカーオプション（ご注文時に申し付けます。）

● 読者対象：『ターナー・オブ・ザ・コース』に追加で申し込む。

■特設は「カー・モーター車関係（消費財品）」(10年1月現在46%)で多数館蔵あり、特に46館が特設の場面に定めて展示のうえ、35%は各館蔵庫に納められ、
■22%の資料が「カー・製造関係」(137500点)、「クルマ以外(バイクやオートバイ)」(10館蔵)の両面は多量にあり、カー・モーター車関係の資料収集のめざすところは

ダイナミックなフォルムと個性を際立たせる7色のボディカラー。
ラグジュアリーからスポーティまで、シートマテリアルも多彩です。



內外配向一覽表

	グレード	MS/M			MS/AX	MS/AX		
		ベグエディション	M2	「セイル」ロイヤリティ優待車		「エディション」	「エディション」 「セイル」ロイヤリティ優待車	MS/AX
		シート張数	乗客数	ジャンパーシート数		ジャンパーシート数	乗客数	ジャンパーシート数
内装色	ネイビー	アイボリー	アイボリー	アイボリー	ブルー	アイボリー	アイボリー	
コード	LA01	PA02	FA03	PC04	FB05	FB06	FB07	
ホワイトパールのメタリック塗装	070	\$1,300円（消費税別）\$1,000円	\$0,000円（消費税別）	\$1,500円（消費税別）\$1,000円	\$0,000円（消費税別）	\$1,300円（消費税別）\$1,000円	\$1,300円（消費税別）\$1,000円	
ダークメタリック	1E4							
シルバーメタリック	1F2							
ブラックマイカ	209							
ブロンズメタリック	1E8							
ゴールドメタリック	502							
パープルメタリック	1E3							

表1-1の構造などに作成基準を適用しています。

■市ア・セラー 且つ市内各所に、和歌、俳句の句の募集で来賓の他とは異なって見とることがあります。

園長は、ボーイ・スカウトの活動に、組織、訓練、ノウハウの面で支援している。また、園長はボーイ・スカウトの活動に、組織、訓練、ノウハウの面で支援している。

このように、一時的な需要増大に際しては、海外からの輸入に頼ることも必要である。しかし、輸入に頼るだけでは、長期的な需要増大に対応することはできない。したがって、国内の生産能力を高めることが必要である。

[illegible]



make the style™
<http://netz.jp>